



充実の秋を迎えました

今年も残暑が厳しく、まだまだ日中は汗ばむ日もありましたが、やっと秋の深まりを感じるようになりました。朝や夜は冷え込むようになり、体調管理にも気を配る季節となってきたように感じます。

6年生も卒業まで残り半年を切りました。10月から、「強めよう絆」月間の取り組みが始まっています。道徳の授業や日常生活の中で、相手の立場や考えを理解することの大切さを学んでいます。充実した秋を迎えられるよう子どもたちをサポートしてまいります。今後ともご協力をお願いします。

今月の生活目標

—「強めよう絆」月間—

「あたたかい言葉のあふれる生活を送ろう」

何気ない一言が相手を喜ばせることもあれば、傷つけてしまうこともあると思います。何気ない会話のなかでこそ、自分の発した言葉が相手にどのように届いているのかということを考えて、言葉をつかえる人になってほしいです。

あたたかい言葉をつかっていくうちに、言葉づかいに気をつけられるようになります。みんなが言葉づかいに気をつけられるようになれば、きっとあたたかくて、居心地のよい集団になれると思います。



～修学旅行～

10月19日・20日と修学旅行に行ってきました。朝のバスから児童たちの笑顔があふれていました。奈良公園では、思っていたより鹿がたくさんいて、児童たちは適度な距離を保ちながら見学してきました。銀閣寺では落ち着いた雰囲気につつまれて、静かに景色を見る姿があり、金閣寺では金色の派手さに圧倒されました。旅館では、部屋の中で楽しく話したり協力して布団を敷いたりしながら過ごすことができました。

清水寺ではたくさんの観光客がいましたが、景色と買い物を満喫しました。そして映画村では、班ごとに、仲良くアトラクションを体験したり、買い物の場所を話し合っ決めて決める姿が多く見られ、児童たちの成長を感じました。帰りのバスではみんなぐっすり休んでいました。本当に多くの思い出が残る修学旅行になりました。保護者の皆様には、旅行の準備や送り迎えなど多くのご協力をしていただきました。おかげで充実した2日間を過ごすことができました。ありがとうございました。

